

Mizuho Daily Market Report

2024/7/4

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	161.76	161.69	+0.25	+0.88
EUR	1.0760	1.0786	+0.0041	+0.0105
AUD	0.6682	0.6705	+0.0038	+0.0057
SGD	1.3561	1.3538	▲0.0022	▲0.0042
CNY	7.2735	7.2702	▲0.0010	+0.0036
MYR	4.7186	4.7195	▲0.0017	+0.0032
THB	36.77	36.76	▲0.09	▲0.06
IDR	16369	16370	▲25	▲35
PHP	58.75	58.73	▲0.07	▲0.14
INR	83.54	83.53	+0.03	▲0.05
VND	25453	25455	+0	▲7

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.359%	▲7.3 bp	+2.9 bp
日本(10年)	1.101%	+1.5 bp	+7.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.585%	▲1.8 bp	+13.3 bp
オーストラリア(5年)	4.160%	+2.0 bp	+6.4 bp
シンガポール(5年)	3.247%	▲0.4 bp	+4.2 bp
中国(5年)	1.974%	▲0.6 bp	▲3.2 bp
マレーシア(5年)	3.670%	▲0.2 bp	+3.0 bp
タイ(5年)	2.481%	+0.4 bp	+2.2 bp
インドネシア(5年)	6.984%	▲0.7 bp	▲0.9 bp
フィリピン(5年)	6.280%	▲1.0 bp	▲8.9 bp
インド(5年)	7.003%	▲1.8 bp	▲1.4 bp
ベトナム(5年)	2.120%	+0.0 bp	+3.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,308.00	▲0.1%	+0.5%
N225(日本)	40,580.76	+1.3%	+2.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,965.80	+1.2%	+1.0%
ASX(オーストラリア)	4,463.09	+0.8%	▲0.4%
FTSTI(シンガポール)	3,415.51	+1.4%	+2.5%
SSEC(中国)	2,982.38	▲0.5%	+0.3%
SENSEX(インド)	79,986.80	+0.7%	+1.7%
JKSE(インドネシア)	7,196.76	+1.0%	+4.2%
KLSE(マレーシア)	1,615.32	+1.1%	+1.5%
PSE(フィリピン)	6,450.03	+1.4%	+2.2%
SETI(タイ)	1,294.70	+0.5%	▲1.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,276.85	+0.6%	+1.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	294.02	+0.6%	+0.9%
金	2,356.20	+1.1%	+2.5%
原油(WTI)	83.88	+1.3%	+3.7%
銅	9,720.19	+2.0%	+3.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	160.00	—	162.00
EUR/USD	1.0590	—	1.0800
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3390	—	1.3680
USD/CNY	7.2350	—	7.3080
USD/INR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	38.00
USD/IDR	16080	—	16500
USD/PHP	56.70	—	59.30
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は161円台半ばでオープン。特段大きな材料も見えない中、日中にかけて底値を切り上げていった。前日高値を超えてからはさらに一方的な展開になり、161円台後半で海外に渡った。アジア通貨は全般的に小幅軟調な動き。タイバツが0.2%下落となったが、それ以外はほぼ変わらずだった。

NY時間のドル円は161円台後半でオープン。朝方に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想より悪化すると、市場はドル売りで反応。続いて発表された米6月ISM非製造業景況指数ヘッドラインも予想を下回ると、ドル売りが一段と強まり、ドル円は160円台後半まで続落。その後は売り一巡となり、161円台前半まで徐々に値を戻す。午後には発表された米6月FOMC議事録では、「インフレ鈍化の確信得るための追加情を待つべき」と利下げを巡り慎重な姿勢が示された事を受け、ドルが買い戻され、結局161円台後半でクローズ。

【金利】

昨日の米10年金利は低下。米6月ISM非製造業景況指数や新規失業保険申請件数の軟調な結果を受け、米経済減速が示唆されると米金利は下落する展開に。昨日の米債市場は独立記念日を控え午後2時までの短縮取引であったが、結局米10年債利回りは前日比▲7.3bpでクローズした。

【予想】

本日のドル円は小幅な値動きとなることを予想する。本日本国が独立記念日で休場となる他、5日には米6月雇用統計の公表を控えていることもあり、1日を通して大きな値動きは限定的となり、動意に乏しい展開となることが想定される。

【本日の予定】

(日本) 国債入札(30Y)
(アジア) 5月 豪 貿易収支
(アジア) 6月 シンガポール 外貨準備高
(欧州) 5月 独 製造業受注
(欧州) 6月 スイス CPI
(欧州) 6月 スイス 失業率
(欧州) 6月 独 建設業PMI
(欧州) 6月 英 建設業PMI
(欧州) 6月 英 新車登録台数 / 建設業PMI
(欧州) 英 総選挙
(米国) 休場 独立記念日

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。